

PHILIPS

Healthcare

Incisive CT

PHILIPS

**Intellect
at every step**



Incisiveで スマートな診断を



フィリップスは、協力して取り組むことで、限界を打破し、複雑さを排除し、ヘルスケアに対するシームレスなアプローチを実現できると信じています。画像診断において、それはデータ、技術、人をシームレスに結び付けることです。フィリップスの診断と治療のための統合イメージングソリューションは、より接続性の高いコネクテッドケアと、より信頼性の高い臨床意思決定を可能にします。今日、健康への願いは無限であり、医療の可能性も無限です。

データと技術を結び付けて 画像診断に関わる人々を支援

画像診断において重要な点は、より良い治療のために正確な情報を提供することです。しかし、患者にとってより大きな価値を生み出すためには、エンタープライズイメージングを構成する要素がより効果的に連携する必要があります。フィリップスでは、画像診断は、人々のためにデータと技術を直観的かつ自動的に結び付ける1つの統合的なシステムであると

考えています。画像診断に関わる人々のニーズに焦点を当てることにより、この分野において現在差し迫ったニーズに対応できます。例えば、臨床医のためのデータと洞察の収集の簡略化、患者とスタッフの環境の向上、管理者と医療機関のコスト削減、そして何よりも、患者のための治療と結果の改善などです。

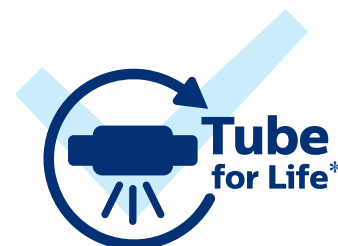
システムの概要図

シームレスなケア環境の構築に必要なのは、画像診断に関わる人々（患者、放射線技師、放射線科医、管理者）のニーズを満たし、最も重要な課題に対処可能な価値あるソリューションを提供することです。



一步先の医療を実現

Incisive CTは、Tube for Life*やAI搭載のPrecise Suiteなど特長的な機能が毎日使用するツールに組み込まれ、画像診断のスピード、一貫性、確信度を高めます。



あらゆる局面でスマートな決断を

ビジネスを次の高みへ

運用コストを削減して財務目標を達成します。

- Tube for Life*によりコストを削減
- Technology Maximizerで常に最新の状態に
- 拡張性の高いアップグレード

お客様に合わせた インテリジェンスを提供

AIを使用してワークフローのスピードアップと高い診断確度を支援します。

- OnPlanタッチスクリーンでスキャナ操作の選択肢が増加
- スキャン開始から再構成とレビューまでのエクスペリエンスを向上するPrecise Suiteは、以下で構成されます。
 - Precise Image
 - Precise Position
 - Precise Cardiac
 - Precise Intervention

不測の事態に備えた 事前予測機能

ダウンタイムを短縮して効率とケアを改善します。

- vMRCスマートカードなどのプロアクティブモニタリングを備えたりモートサービスで検査を中断せずに対処

*フィリップスが定める製品の耐用年数は10年です。Tube for Lifeはフィリップスが規定する保守契約を締結していただく必要があります。詳細については、フィリップスの担当営業までお問い合わせください。



ビジネスを次の高みへ

不安の種のコスト

日常業務の運営予算でX線管球のコストを心配する必要がなくなり、さらにCTシステムには常に最新の技術が搭載されており、必要に応じてシステムをアップグレードできるとわかっていたら、さぞかし安心できると思いませんか。

フィリップスは、お客様が競争力を維持し、運用コストを抑えつつ、患者ケアを最適化するための新しい方法を提供しています。

Tube for Life*

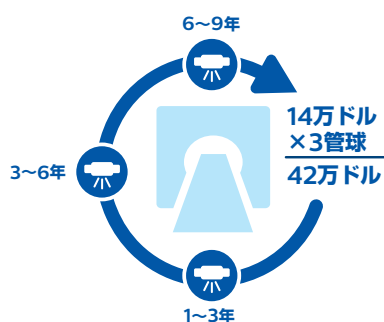
運用コストを推定42万ドル削減する可能性のあるアプローチ**

フィリップスはvMRC管球の信頼性に自信を持っているため、システムの耐用期間*終了時までには交換が必要になった場合Tube for Life*を適用し、運用コストを抑えられるよう支援します。

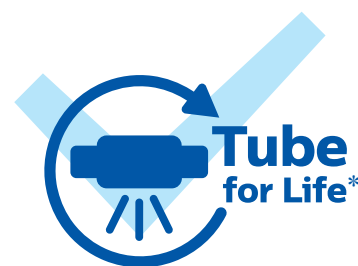
年月を経ても揺るがない品質を誇る信頼のドイツ製

vMRC管球は、ドイツのハンブルクにある Philips Innovation and Manufacturing Center of Excellenceで製造され、厳密な試験を経た製品です。

システムの
交換用管球の
推計コスト: 42万ドル



Tube for Life*の
場合の交換用管球の
コスト = 0ドル



*フィリップスが定める製品の耐用年数は10年です。Tube for Lifeはフィリップスが規定する保守契約を締結していただく必要があります。詳細については、フィリップスの担当営業までお問い合わせください。

**実際の運用コストは、さまざまな要因（CT装置の型やモデル、病院 / 画像撮影センターの規模、ケースミックス、システムの使用法など）に左右されるため、お客様によって大きく異なります。推定節約額は、X線管1本の平均的な交換料金を14万ドル、推定耐用年数を3年とし、CTシステムを耐用年数の10年間、X線管の交換なしに使い続けたケースを想定して算出しています。すべてのお客様においてこの結果が得られることを保証するものではありません。

お客様に合わせた インテリジェンスを提供

CTの機能を十分に発揮させる方法

多くのシチュエーションでスマートな臨床判断が可能になり、患者の側で実行できる操作が増え、結果を得るまでの時間が短縮し、ユーザー間の一貫性を高めることができるCTソリューションがあるとしたら？

フィリップスは、お客様が競争力を維持し、運用コストを抑えつつ、患者ケアを最適化するための新しい方法を提供しています。



2つのOnPlanタッチスクリーンパネルにより、患者の側でより多くの操作ができます。

84% のユーザーが、OnPlanタッチスクリーンによって患者の満足度が向上したと回答¹

OnPlanタッチスクリーン

ポジショニングとプロトコル選択が簡単な操作でできる高度なツールは、スキャンのセットアップと終了に必要なタスクの大部分を患者のすぐ側で実行できるように設計されています。技師が側に寄り添うことで患者に安心感を与え、患者の満足度の向上につながります。



パネル画面に触れて目的の方向にスワイプするだけで簡単に寝台を移動できます。

91%

のユーザーが、
Incisive CTによって
オペレーター間の結果の一貫性が向上したと回答¹

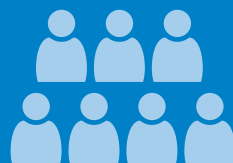


検査結果が
得られるまでの時間が

19% 短縮*

48%

のユーザーが、Incisiveワーク
フローにより対応できる患者数が
1日あたり7人以上増加したと回答¹



* Oz Radiology Group (オーストラリア、クイーンズランド州) で実施された試験に基づきます。
ケーススタディの結果は、他のケースの結果を予測するものではありません。他のケースでは異なる結果になる可能性があります。



日々の検査に卓越した精度を

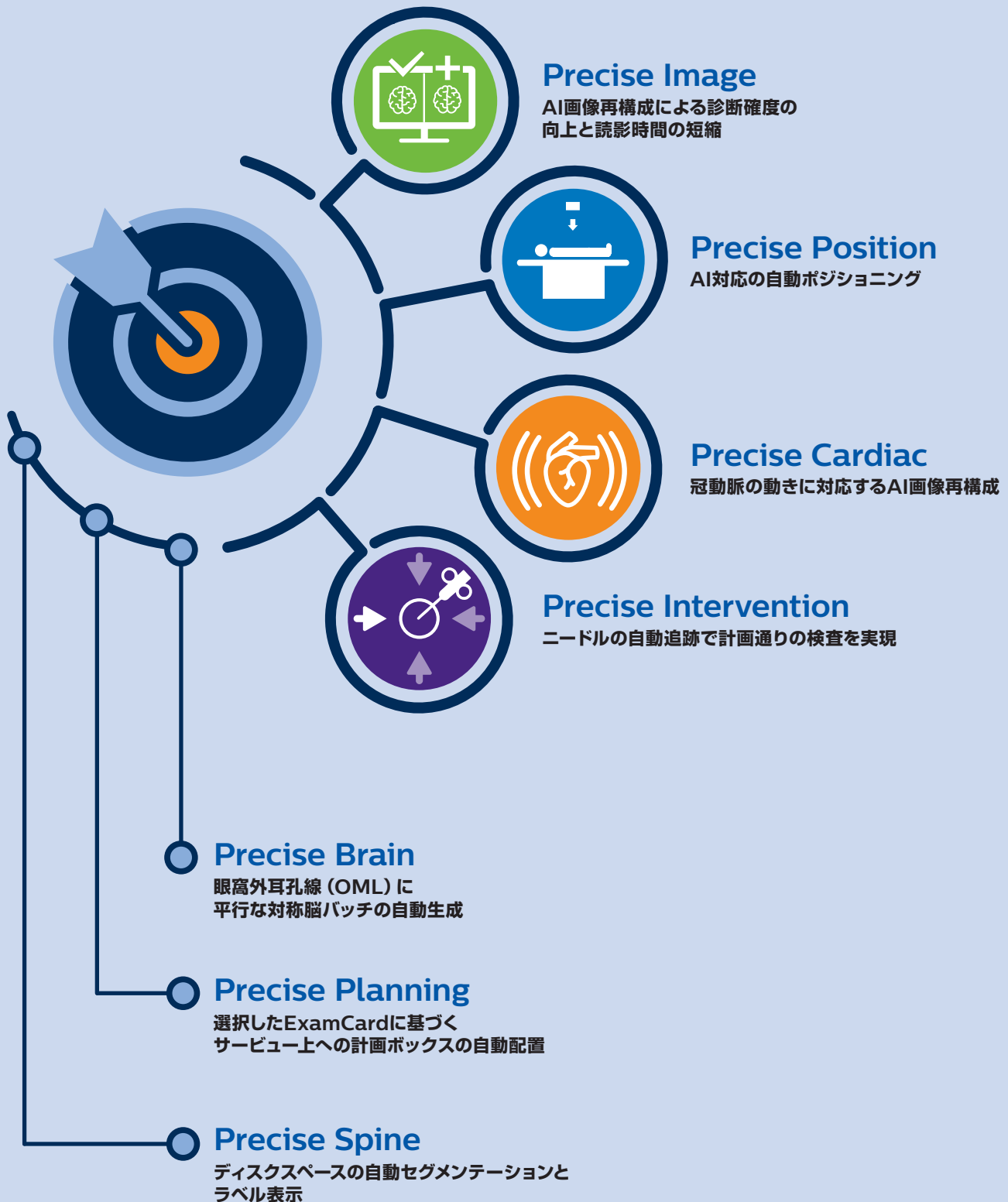
いよいよ、思い描いていた未来予想が実現する日が来ました。

Philips Precise Suiteでは、毎日使用するツールに人工知能（AI）が深く組み込まれているため、ユーザーの知識と経験をプロセスではなく患者のために発揮できます。

CTの性能を妨げる一般的な障害を取り除くことで、線量、速度、および画質の精度を高めることが可能になります。

Precise Suiteは、検査開始から再構成とレビューまでのエクスペリエンスを向上させます。

CT Smart Workflow





Precise Image

Precise Imageは、ディープラーニングニューラルネットワークを活用して、診断確度を高め、読影時間を短縮します。

スピードアップだけではない

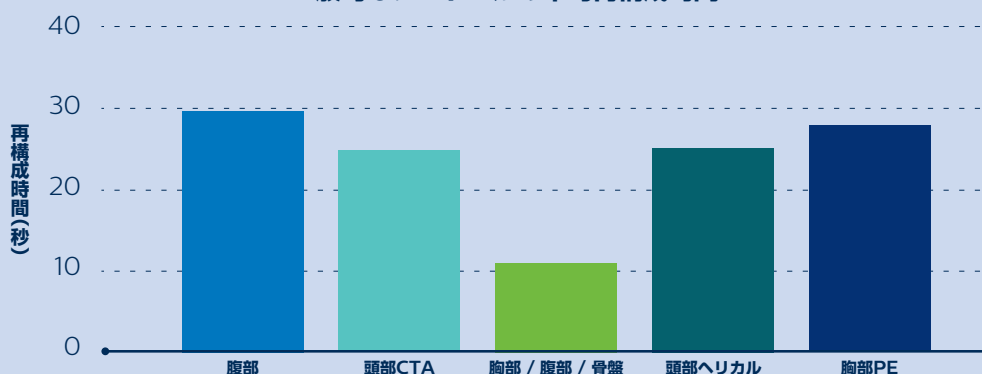
Precise Imageは、高速のAI再構成を搭載し、さらに線量と画像ノイズの大幅な低減、低コントラスト検出能の大幅な改善を実現します。



同時に実現*



一般的なプロトコルの平均再構成時間

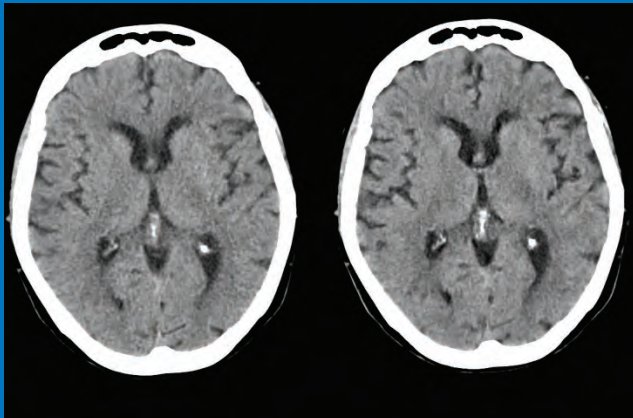
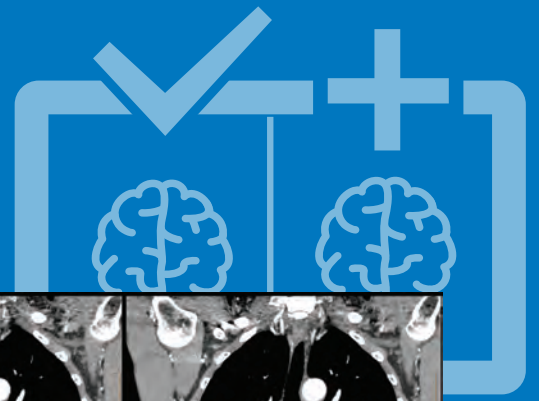


*画像ノイズの低減、低コントラスト検出能の改善、線量の低減は、基準体格プロトコルを使用してテスト済みです。

すべての測定基準はファントムでテストされています。

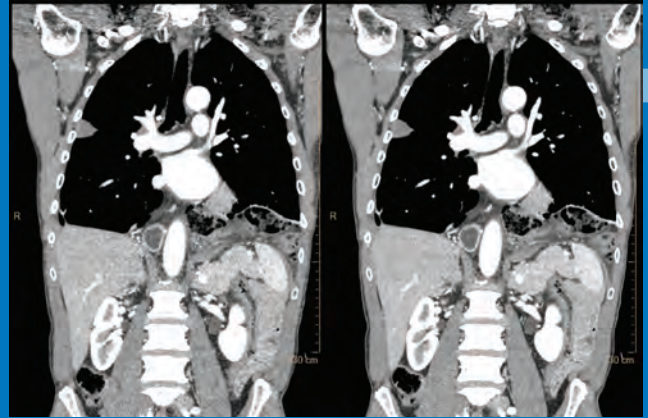
低コントラスト検出能については、自動ツール「CHO」(Channelized Hotelling Observer)を使用して、1.0mmのスライスを使用し、監視者のもとでMITA CT IQ Phantom (CCT183, The Phantom Laboratory) を用いてテストが実施されました。フィリップス資料。

Precise Image



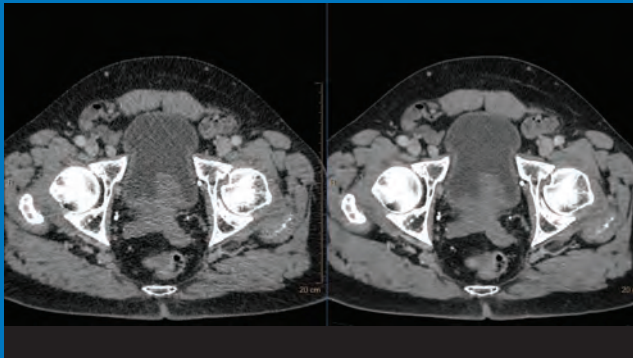
iDose⁴ 1.4 mSv

Precise Image 0.7 mSv



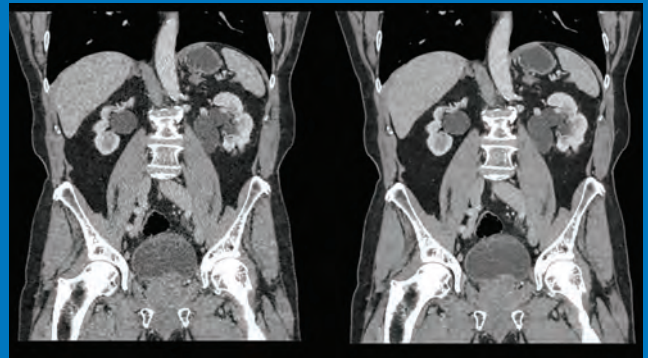
iDose⁴ 8.5 mSv

Precise Image 4.3 mSv



iDose⁴ 7.4 mSv

Precise Image 3.7 mSv



iDose⁴ 5.1 mSv

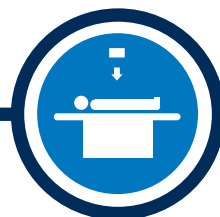
Precise Image 2.6 mSv

Precise Imageにより、診断確度が向上し、読影時間が短縮されます。



自動 ポジショニング

不正確な患者のポジショニングは、CTイメージングにおいて一般的で確認例も多い課題であり、患者の線量や画像ノイズの増加など、望ましくない結果を招く可能性があります。²

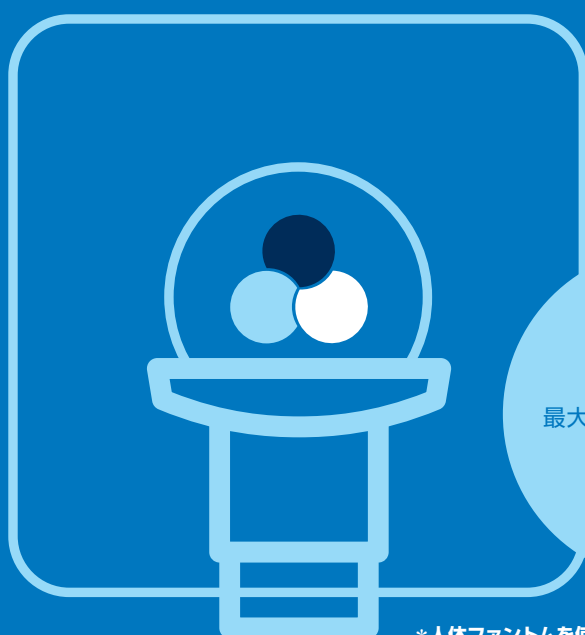


Precise Position

AI対応カメラは、患者の自動ポジショニングをサポートしているため、わずかな時間でポジショニングの精度とオペレーター間の一貫性が大幅に向上します。

カメラベースのワークフローは、さまざまな臨床スキャンタイプに対応する自動ポジショニングをサポートしています。

Precise Positionはワンクリックでポジショニングができるため、スタッフは患者のケアに集中できます。



ポジショニング時間を
最大**23%**短縮*

ユーザー間の
一貫性を
最大**70%**向上*



垂直方向の
センタリングの精度が
手動ポジショニングと比較して
最大**50%**向上*

*人体ファントムを使用した40件の臨床症例における手動ポジショニングと自動ポジショニングの比較を5名の臨床専門家が評価した、フィリップスの社内評価に基づく。

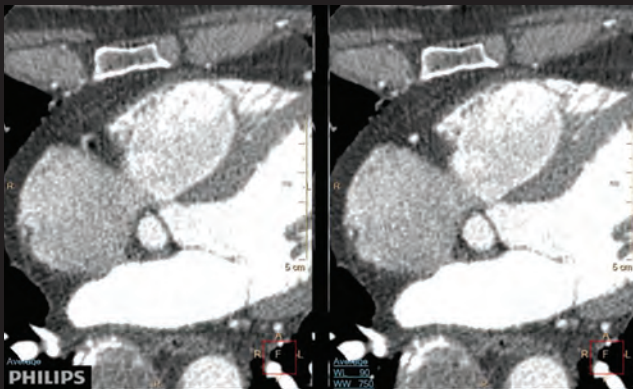
Precise Cardiac



冠動脈の動きに対応する AI画像再構成

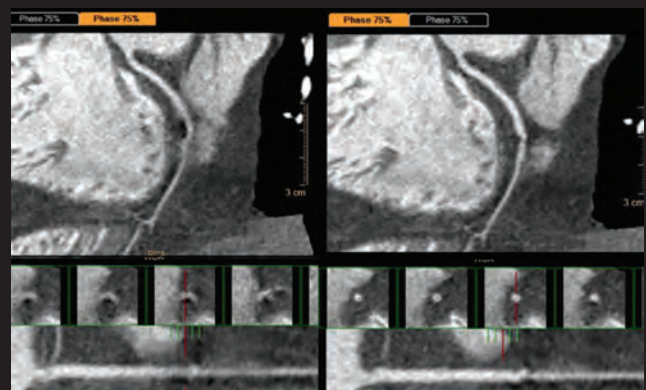
フィリップスは、Beat to Beatアルゴリズムとマルチサイクル適応再構成MaxCycle、低線量Step & Shoot Cardiacなどの高度な機能により、心臓イメージングの課題を克服する支援を続けてきました。

Precise Cardiacを追加することで、より高い心拍数の患者をスキャンする際の診断確度をさらに向上できます。前向きにも後向きにも使用できるPrecise Cardiacは、心臓イメージングで体動を補正して、高心拍数での画質を改善します。



Precise Cardiac不使用

Precise Cardiac使用

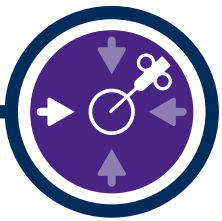


Precise Cardiac不使用

Precise Cardiac使用



ニードルの自動追跡



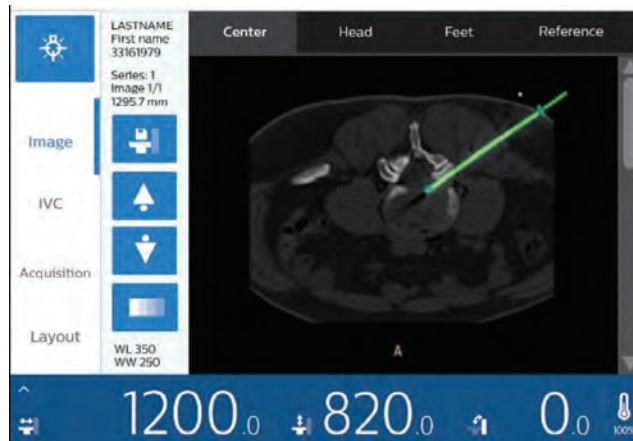
Precise Intervention

CTガイド下の処置では処置時間が長くなるため、放射線科のワークフローに課題が生じ、ルーチンの診断画像よりも大幅に複雑さが増します。

Precise Interventionを導入すれば、ニードルの誘導によってワークフローを強化し、インターベンションCT処置の確度を向上させます。

深度、角度、先端からターゲットの距離、計画からの偏差を自動的に計算し、迅速かつ確度の高いインターベンション手技に必要なスピードと効率を向上させます。

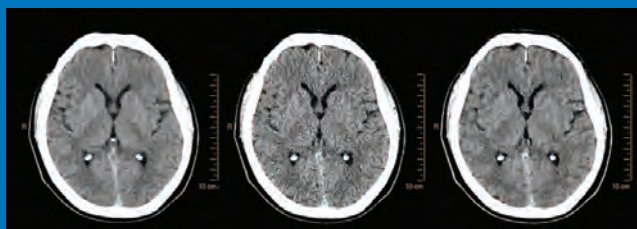
Precise Interventionに加えて、OnPlanタッチスクリーンは、インターベンショナルラジオロジストに柔軟なワークフローをもたらします。



OnPlanタッチスクリーンを使用すると、放射線科医はインターベンションツールキットに加えてガントリコントロールを使用して処置を実行できます。

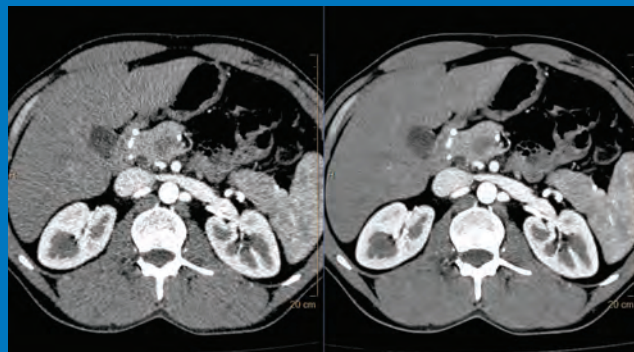


Expand your clinical breadth



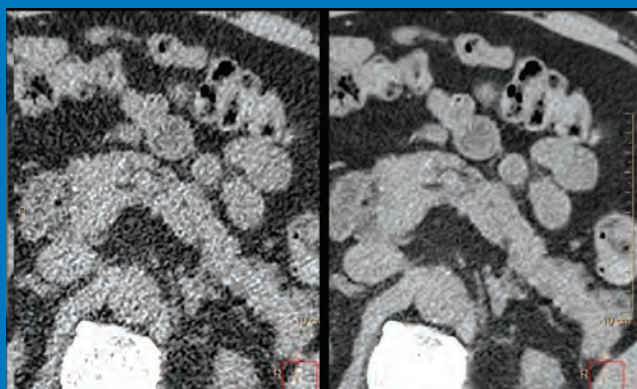
iDose⁴ 1.7 mSv, 3 mm iDose⁴ 1.7 mSv, 1 mm

Precise Image
0.8 mSv, 1 mm



iDose⁴ 5.4 mSv

Precise Image 2.6 mSv



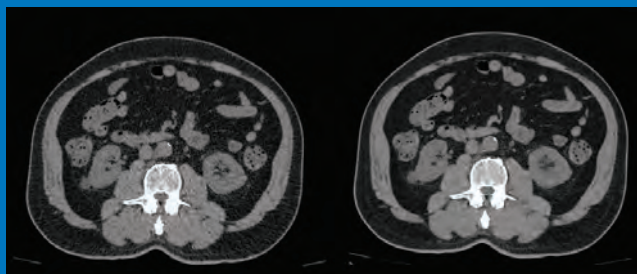
iDose⁴ 6.6 mSv

Precise Image 3.3 mSv



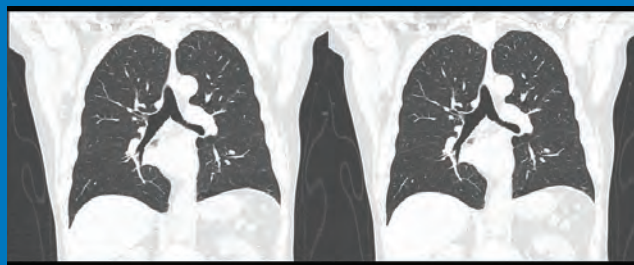
Precise Image

CTAボリューム レンダリング



iDose⁴ 6.4 mSv

Precise Image 3.3 mSv

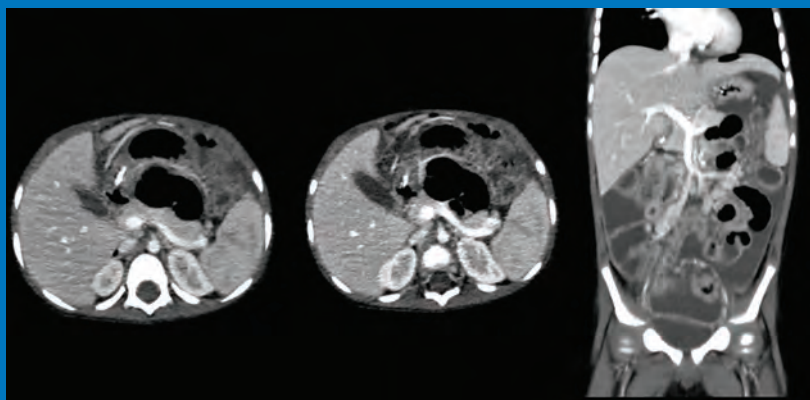


iDose⁴ 1.5 mSv

Precise Image 0.75 mSv

最適な環境が 大きな違いを生み出す

Philips Ambient Experience[®]は、
運用目標と臨床目標を達成できるよう設計された、
エビデンスに基づいた患者中心のケア環境を提供します。



Incisive CTは、小児から高体重患者まで、幅広い患者の体型に対応します。

低線量での 診断確度

70 kVスキャンモードでは、低
線量での低コントラスト検出
能と診断確度が向上します。



多忙な病院は 想定外に満ちている

財務上の課題。政府規制。人員不足。医療システムは、かつてないほどの課題に直面しています。

放射線科では、患者ケアはシステムの稼働時間に左右されます。フィリップスのグローバルな専門知識と現地サービスは、お客様にネガティブな傾向を警告し、多くの課題を予測して、日常業務に影響を及ぼす前に解決できるようにします。内部および外部の動作パラメータを継続的に監視するセンサーにより、予定外のダウンタイムを最小限に抑え、メンテナンス計画を支援します。

リモートサービスは、オンサイトサービスを必要とせず**に問題の35%**を解決し、システムの稼働時間を向上させ、オンサイトサービスが必要な場合にも**73%の初回問題解決率**を実現します*。



安心をもたらす 予測可能性

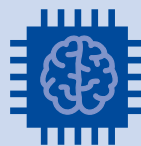
複雑な環境で動作する複雑なシステムでは、プロアクティブモニタリング機能を備えたりリモートサービスが必要です。これにより、多くの問題をリモートで解決でき、オンサイト対応が必要な場合にも高い初回問題解決率を実現します。

*データはリモートサービスを使用してフィリップス製品のスキャナから収集。



プロアクティブモニタリング は最初のステップ

初回問題解決率が高いのは、サービス技術者がお客様のシステムのパフォーマンスデータを入手しており、オンサイト対応の前に適切な情報、ツール、部品を揃えておくことができるからです。



vMRC スマートカード

システムを最良の状態で作動させるために、24時間365日のリモート監視を支援する貴重なデータを提供します。

References

1. Quantitative Report 2020 Incisive CT. The MarketTech Group. November, 2020.
 2. Toth T, Ge Z, Daly MP. The influence of patient centering on CT dose and image noise. Med Phys. 2007;34(7):3093–3101. doi.org/10.1118/1.2748113
- Results from case studies are not predictive of results in other cases. Results in other cases may vary.
- 本書に記載されている画像および説明は、技術仕様とオプション機能を示すものであり、標準システム構成には含まれていない場合があります。システムに関するさらに詳しい情報については、フィリップス担当営業までお問い合わせください。



製造販売業者

株式会社フィリップス・ジャパン

〒108-8507 東京都港区港南 2-13-37 フィリップスビル

お客様窓口 0120-556-494

03-3740-3213

受付時間 9:00~18:00(土・日・祝祭日・年末年始を除く)

www.philips.co.jp/healthcare

改良などの理由により予告なしに意匠、仕様の一部を変更することがあります。あらかじめご了承ください。詳しくは担当営業、もしくは「お客様窓口」までお問い合わせください。記載されている製品名などの固有名詞は、Koninklijke Philips N.V. またはその他の会社の商標または登録商標です。

販売名: Incisive CT 装置

医療機器認証番号: 230AFBZX00079000

設置管理医療機器/特定保守管理医療機器

管理医療機器